

辰巳丘だより号外

(中学生の皆様へ)

平成28年12月22日(木) 編集責任者 校長 堀田葉子



- ◇ 芸術の香り高い校風
- ◇ きめ細かい学習・進路指導
- ◇ 国際色豊かな学校行事



辰巳丘で素敵な大人になろう！

2学期が終了しました。受験を控えている中学3年生の皆さんにとっては、今が勝負の時ですね。大学受験に臨む本校の3年生にとっても同様です。今日の終業式では、3年生に「今が人生で最も力を伸ばす時期だと覚悟を決めてほしい」と檄を飛ばし、次のような話をしました。

勉強は、ただ闇雲にすればいいというものではありません。力をつけるには、どのレベルまで力をつけたいかという「目標」と、現在の自分はどのくらいの力なのかという「自覚」と、目標に到達するための「作戦」が必要です。

フィギュアスケートで世界ランキング1位の羽生結弦選手は、12月8日のグランプリファイナルで4連覇を果たしました。しかしながら、フリーの演技でミスが目立ったため、試合後のインタビューで彼は、「悔しい。次の大会まで時間はあまりないが、それまでに上手になりたい」と答えていました。

世界の王者羽生選手の強さがにじみ出た言葉だと思いました。さらに上手になりたいという強い意志。そしてそれを実現させる方法もわかっているに違いありません。羽生選手は「自分の目指す演技」と「今の自分の姿」と「足りないところを埋める方法」を常にイメージしているのでしょう。受験間近の皆さんには是非とも見習ってほしい姿です。

本校3年生の一般入試はこれからが勝負ですが、これまで推薦入試、AO入試等にチャレンジした生徒達も大健闘しています。国公立大学4名、私立4年制大学25名、短大・専門学校49名など多くの生徒が合格通知を手にし、校長室へ喜びの報告に来てくれました。就職も順調で、22名が内定をいただき、現在は生活設計講座を受けたり、卒業レポートを書いたりしながら、社会に出るための最後の仕上げをしているところです。

高校生は、進路選択という試練を経て、面立ち(オモダチ・顔つきのこと)がすっかり「大人」に変わります。保護者の皆様とともに、生徒達の成長をしっかりと見届けるのが、我々教師の喜びであり、やりがいです。中学生の皆さん、是非とも辰巳丘に集い、仲間とともに成長しませんか。お待ちしております。(校長)



甲子園を目指す野球部



真剣に生活設計講座を聞くキャリアコースの生徒



前庭の選定を終え、気持ちよく新年を迎えます